

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

11

Nov 2021
Vol.318



【ときめき人】

阿部マリアさん

【主な記事】

未来へつなぐサケ放流

【今月の表紙】

登米小川下り体験

(関連記事 11 ページ)



未来へつなぐサケ放流

―サケのふ化・放流―

三陸沿岸の主力魚種の一つである秋サケの漁が最盛期を迎えています。近年、サケは記録的な不漁が続ぎ、漁獲量を大きく減らしています。今号では、市内で行われているサケのふ化・放流事業を紹介します。

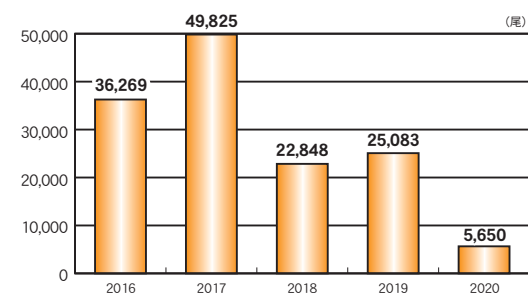


人々の暮らしと深く関わってきたサケ

周囲を海に囲まれている日本では、古来から漁業が盛んに営まれ、魚介類は貴重なタンパク源として利用されてきました。特にサケは加工などの用途が広く、東日本各地の貝塚からはサケの骨が見つかるなど、大昔から人々の暮らしと密接に関わってきたことが知られています。

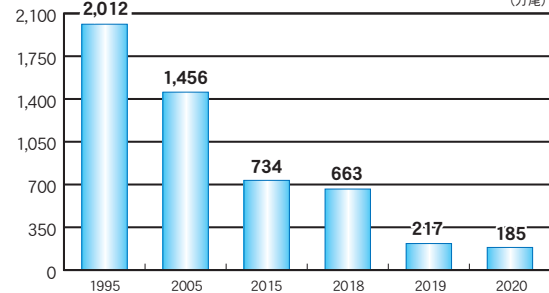
現代においても、秋サケは三陸沿岸の主力魚種の一つとして長年に渡り地域の水産業をけん引してきました。日本から放流されたサケの割合が高いといわれており、北海道や東北、北陸を中心に人工のふ化・放流が行われています。近年、サケ漁は不漁の年が続ぎ、サケ漁を持続することができるよう、人工のふ化・放流事業(増殖事業)の重要性が増しています。

■市内のサケの捕獲(採捕)数



※北上川漁業協同組合資料

■国内のサケの漁獲数の推移



※国立研究開発法人水産研究・教育機構「北海道区水産研究所」資料



※写真は鵜波洗堰

鵜波洗堰、脇谷洗堰

北上川河川歴史公園内に建設されている新旧北上川の分流施設で、北上川と旧北上川の水量を調節する重要な役割を担っています。

オリフィス構造と呼ばれる水路が堰の下部に設けられており、堰の上部には石張りが施されています。水路からは常時一定水量が流れていますが、洪水時などは堰の上部を水が越流する仕組みになっています。

戦前の大規模分水事業として施工され、日本の分水堰技術の黎明期に建設された希少な建築物であることから、2004年に北上川分流施設群の一つとして土木学会選奨土木遺産に認定されています。



伝統的な漁法 熟練の技でサケを捕る

北上川でサケのふ化・放流に取り組んでいるのが北上川漁業協同組合です。市内でサケを捕獲する場所は、新旧北上川の分岐点にある鵜波洗堰と脇谷洗堰。遡上の季節には、堰から見える川面には堰が吐き出す流れに逆らい、上流を目指すサケがひしめきます。

遡上するサケを狙い、堰の上で待ち構えるのは採捕者と呼ばれる漁師たちです。又手網という最長で10メートルにもなる自作の網を手に、魚影を頼りに狙いを定めてサケをすくい上げます。市内で行われているサケ漁は沿岸の漁と違い仕掛けを用いない漁法。川の流れや川底の地形、なによりサケの動きを熟知した熟練の技が必要になります。川に上ったサケを捕獲することを採捕といい、県知事の許可が必要で、採捕数には上限が設けられます。近年は上限を大きく下回る採捕数に留まり、海だけでなく川を遡上するサケも減少しています。

40年以上前に市内で始まったサケのふ化・放流事業。北上川の伝統的で素朴なサケ漁は、ベテランの採捕者によって支えられています。

資源が枯渇しないよう守るために捕る

人口の増加や産業の発展に伴い、大規模な河川改修が行われるなどによりサケが自然に繁殖できる環境が減ってきました。沿岸で行われるサケ漁は、産卵のため母川を目指して回帰するサケを捕らえます。近年は不漁の年が続いており、サケ漁は大きな打撃を受けて

います。組合では、サケ漁が持続できるように人が手助けをしてふ化・放流をしています。人工のふ化には、親サケの捕獲が必要です。組合では県知事から特別採捕の許可を得てサケを捕獲しています。これからもサケを増やす手助けをし、大切な資源を守っていきます。



北上川漁業協同組合
代表理事組合長
佐々木 武雄さん(71)

川で生まれ、海で育つサケを 人の助けで増やす

川で生まれ、海へ下り、ベーリング海まで行って成長するサケ。市内では例年500万尾の稚魚が放流されています。次の世代のサケたちは元気に旅立ち、大きくなって再び生まれた川に帰ってきます。



市内で行われてきた サケのふ化・放流

日本の川で生まれたサケは北太平洋を北上。3〜4年後、成長して産卵のため日本に向けて移動します。生まれた川まで帰ってきたサケは人工のふ化に使う大切な親サケ。知事の許可を得た採捕者が捕獲します。

県内には19カ所にふ化場があり、市内では1977（昭和52）年に「北上川漁業協同組合大嶺さけふ化場」を建設。より安定してサケ資源を活用するための増殖事業が本格的に始まりました。大嶺さけふ化場からは、今日までたくさんの稚魚が海へと旅立っています。人工のふ化・放流に要する費用は、捕獲しても若すぎたり傷ついたりして親サケに適さないサケや採卵後のサケを市場に卸すほか、国や県、海の漁業者からの支援により事業が継続されています。

海で生き残れるよう丈夫な稚魚を育てます

県内では16の河川から合計6千万尾のサケを放流しています。採卵から放流までに要する日数は約120日。この間、卵や稚魚の管理にとっても気を使います。採卵・受精後はごみなどを洗い流し、死んで白く濁っている卵を取り除きます。この作業はとて重要で、死

んだ卵からはカビが発生してほかの卵やふ化した稚魚に悪影響が出ることがあります。そのため、専用の機械や人の目で検査をし、薬剤で殺菌します。ふ化層にはきれいな水を循環させ、ふ化した稚魚に刺激を与えないよう大切に飼育しています。

北上川漁業協同組合 業務課長
高橋 寿幸さん（40）



幼魚を放流するまで

捕獲・畜養



捕獲されたサケはトラックでふ化場へ運ばれます。まだ成熟していないサケは、ふ化場で卵を産めるようになるまで飼育されます。

採卵・受精・卵管理



親サケから、ふ化させるための卵を取り出し受精させます。卵は柔らかで潰れやすく、素早く作業する必要があります。そのため一番大変な作業です。

飼育・幼魚管理



ふ化した稚魚は水槽や専用の池で飼育。食べ残しの餌やふんを毎日掃除し、稚魚同士がぶつかり傷付かないよう十分な水量で育てます。

放流



水温が高くなる2～4月が放流時期。体長5センチ、体重1グラムまで成長した稚魚を川へ放流します。地域の子どもの放流体験も行います。

Interview

子どもたちに自然のサイクルを伝えたい



北上川漁業協同組合 採捕者
大野 正好さん(69)

私は祖父がサケを捕まえるのを見て育ち、父の後を継ぐように採捕者になりました。サケの採捕は自然が相手。見込んだ成果がなかなか出ない事もあります。市内の捕獲場所は海に近過ぎず、また、離れ過ぎず適度に成熟したサケを捕獲することができて県内では一番条件の良い場所に立地しています。しかし、近年は不漁が続いており、今年はサケの遡上の時期が遅くなるなど十分な親サケの確保ができるか心配です。

川で生まれ、海で育つサケ。その多くは成長して生まれた川へ帰ることなく捕らえられ、私たちの食卓に上ります。県内では、サケが生まれた川まで帰ってくる回帰率は4%程度。川に上ったサケも捕えられたり自然に産卵したりした後、冬を越さずに命を閉じます。こうしたサケの命は、

あるときは新しいサケの子どもとして、またあるときは私たちの体となって生きています。

組合では、市や地区のコミュニティなどと協力して、親サケの腹から卵を取り出す採卵体験や育った稚魚の放流体験を行っています。子どもたちは、授業でサケのふ化・放流について学び、実際に放流を体験することで、サケを通して自分たちも川や海とつながっていることを感じます。放流体験では子どもたちに「川は生き物」と教えています。きれいな水にサケを放流すれば、成長して帰ってきますが、汚れた川には上って来ません。体験学習を通して伝えたいのは、身近な北上川にある命のサイクル。河川を大切にすることが養われ、未来の登米市の自然が守られることを願っています。

自然の恵みを人の手で
守り次世代へつなぐ

サケは生まれた川に戻り、川底に産卵し次の世代に命のバトンをつないでいきます。今まで続いてきた自然のサイクル。人の都合で捕獲し過ぎると、命をつないでできたバランスが崩れ自然の力だけでは数を保つていくことができなくなります。

市内でも続けられている人の手でサケを増やす取り組み。親サケから卵を採り、受精させ、たくさんの手間をかけて卵を管理。ふ化した稚魚は大切に育てられ、たくましく海へと下つていきます。

組合では、サケを通して命のサイクルを伝えることにも力を入れています。豊里小・中学校では毎年5年生がサケの放流を体験。授業や放流を通して命の尊さ、自然を守ることの意味を学んでいます。

「市内でサケの放流をしていることを知ってほしい」と話す組合の人たち。市内にサケを捕獲する場所があり、何のために捕っているのかを伝えていきます。長い時間をかけて育まれてきた自然の恵みを次の世代につないでいく。一人でも多くの人にその意義を伝える取り組みは続きます。

中総体
新人戦
2021

新たななる挑戦

「令和3年度登米市中学校新人総合体育大会」は9月25、26の両日に開かれ、各種目で熱戦が繰り広げられた。各種目で上位入賞した個人、団体は、11月に県内各地で開かれる県大会に出場する（一部種目はブロック大会を経る）。結果は次の通り。

市中学校新人総合 体育大会結果

●野球

①佐沼②米山③豊里③南方

●ソフトボール

▼女子①豊里②佐沼③米山

●バレーボール

▼男子①中田

▼女子①佐沼②中田③津山

●バスケットボール

▼男子①豊里②石越

▼女子①石越②登米

●ソフトテニス

▼男子団体①新田②東和③豊里③南方

▼女子団体①東和②南方③豊里③米山

▼男子個人①関涼真、鈴木颯

(東和)②伊東祥汰、千葉太喜

(中田)③阿部眺也、千葉悠生

(中田)③石川陽、星翔太(新田)

▼女子個人①猪股愛依莉、猪

股珠七汐(東和)②伊藤藍織、

千葉亜優(南方)③及川彩乃、

千葉美優(東和)③及川瑠那、

五十嵐結愛(中田)

●卓球

▼男子団体①中田②南方③米

山

▼女子団体①中田②東和③佐

沼

▼男子シングルス①佐藤尚

(中田)②伊澤知樹(中田)③山

内讓(東和)③菊池涼太(中田)

▼女子シングルス①菅原朱莉

(中田)②佐々木ほのか(中田)

③伊藤玲奈(東和)③佐々木志

穂(米山)

●サッカー

①中田②登米

●バドミントン

▼男子団体①米山②中田③東

和

▼女子団体①中田②登米③東

和

▼男子シングルス①鈴木優翔

(中田)②佐藤優志(佐沼)③渡

邊幸羽(米山)③菅原大夢(東

和)

▼女子シングルス①熊谷心花

(中田)②菊池楓乃(中田)③松浦





- 柔道
- ▼美桜(東和)③吉田吏良(中田)
- ▼男子ダブルス①加藤凜音、山崎陽呂那(米山)②吉田光希、森田駿斗(中田)③菅原斗真、菅原裕翔(東和)③相澤洗瑠、猪又遥斗(東和)
- ▼女子ダブルス①後藤美羽、千葉咲笑(中田)②石川さくら、佐藤友結(中田)③浅野未羽、佐藤詩織(登米)③及川彩佳、高橋和花(東和)

- ▼男子団体①豊里②南方
- ▼女子団体①佐沼②米山
- ▼男子個人
- ▼55^キ級①浅野誠太(豊里)②瀧澤航大(南方)③山邊雅貴(米山)③相澤楓(豊里)
- ▼66^キ級①佐々木開地(南方)②佐藤恒希(南方)③武田梨弓(南方)③千葉煌太(南方)
- ▼66^キ超級①鈴木元(米山)②佐々木桂志(米山)③齋藤勇希(豊里)③中澤英秋(豊里)
- ▼女子個人
- ▼無差別級①浅野愛奈(佐沼)②阿部結愛(佐沼)③千葉麻緒(豊里)③佐々木仁美(南方)

- 剣道
- ▼男子団体①石越②中田③佐沼
- ▼女子団体①南方②米山③中田
- ▼男子個人
- ▼1年①後藤駿介(佐沼)②佐藤幸思朗(石越)③菅原龍門(石越)③酒井謙輔(石越)
- ▼2年①塚本悠聖(中田)②羽生楓(中田)③佐藤翔(佐沼)③菊地陽斗(中田)
- ▼女子個人
- ▼1年①佐藤瑠香(佐沼)②伊藤ひな(南方)③高橋未来(南方)③佐々木愛華(米山)
- ▼2年①佐藤未来(佐沼)②戸田美空(中田)③柴崎はな(南方)③平井弥柚(南方)

身近なアプリから いつでも情報を得られます

市では、市政情報の発信力の強化や情報発信手段の拡充を図るため、情報発信の新たなツールとして、「公式ラインアカウント」を開設しました。

市公式ラインアカウントを開設



各種媒体を活用した 情報発信

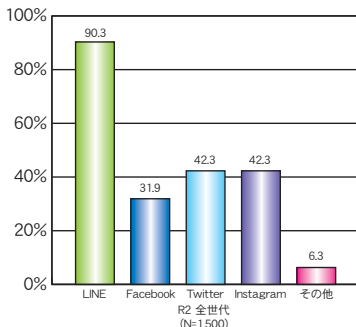
市では、広報紙や市公式ホームページのほか、メール配信サービスやフェイスブック、コミュニティFMなどさまざまな媒体を通じて情報を発信しています。各媒体はそれぞれに特徴があり、発信する内容に応じて、より効果的な発信ができるように努めています。

広がるソーシャルメディア の利用

近年、ソーシャルメディアの利用率が格段に高まり、情報発信の媒体も急速な広がりを見せています。

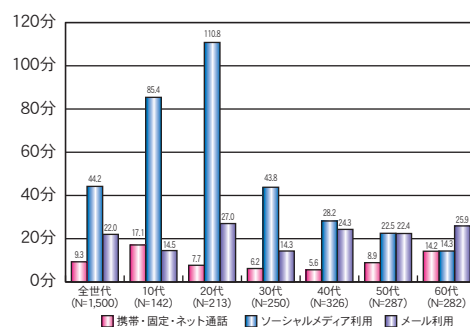
総務省の調査では、全年代でソーシャルメディアの利用時間が長い傾向にあります。また、ソーシャルメディア系サービスの中でも全年代合計で「LINE」の利用率が増加

■主なソーシャルメディア系サービス/アプリなどの利用率(%)



※令和2年度情報通信メディアの利用時間と行動に関する調査報告書(総務省情報通信政策研究所)

■コミュニケーションメディアの平均利用時間(分)



※令和2年度情報通信メディアの利用時間と行動に関する調査報告書(総務省情報通信政策研究所)
※Nは調査対象者数(人)

メールでも行政情報を届けています
市メール配信サービス



※メール配信サービス登録ページ

防災、防犯、市の行事などを登録されたメールアドレスに随時配信。パソコン、携帯電話、どちらでも登録可能です。
登録用URL: <https://mail.cous.jp/tomecity/>

- 1 **メール配信を申し込む** メール配信サービスのページから、配信を申し込みます。
- 2 **登録用URLが届く** 登録用URLが記載されたメールが届きます。
- 3 **登録用URLにアクセス** メールに記載されている登録用URLにアクセスします。
- 4 **配信条件を登録** 配信を希望するエリアなど必要事項を登録します。
- 5 **メール配信登録完了** 登録完了のメールが届きます。登録後に配信されるメールが届きます。

※登録料や利用料は無料ですが、通信費は登録者負担です
※登録前にメールの受信設定を確認し、ドメイン名「city.tome.miyagi.jp」のメールが受信できるようにしてから登録してください

■メニューボタンについて

ライン画面下に、ワンクリックで市公式ホームページへアクセスできるメニューボタンを配置しています。



メニュー	市公式ホームページ掲載内容
届出・手続き	住民異動届出、証明書の発行、電子サービス、社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）など
子育て	幼児教育・保育の無償化、手当・助成、子育て支援、認定こども園・保育所、幼稚園など
休日当番医	休日(日曜日・祝日)急患当番医、歯科休日当番医、休日急患当番医近隣の調剤可能な薬局など
バス情報	市民バス情報、高速バス、住民バス、学生定期券の販売について、市民バスQ&Aなど
ごみ・リサイクル	家庭ごみの分け方・出し方、各地区のごみ収集日、ごみの持ち込み、補助・助成など
新型コロナウイルス感染症関連情報	登米市長メッセージ、市内の感染者情報、相談・問い合わせ、生活支援・経済対策情報など

市公式ラインアカウントを開設

の傾向で、90%を超過しています。スマホ利用者にとって欠かせないアプリとなっているラインの活用は、情報発信の媒体として効果的であると考えられます。

市では、市政情報の発信力の強化や情報発信手段の拡充として、また、情報発信の基本であるホームページや広報紙などの広報媒体との連携を図るきっかけのツールとしてライン公式アカウントを開設しました。発信する情報は市政情報、イベント情報、防災情

報などです。

また、ライン画面下に、ワンクリックで市公式ホームページへアクセスできるメニューボタンを配置しています。皆さんが見る機会が多いページへリンクしますので、活用ください。

皆さんの身近なスマホアプリであるラインからいつでも情報を得られますので、ぜひ友達登録をお願いします。

■友だち追加

スマホで市公式ホームページから「市公式ライン」ページを開き、「友だち追加」のボタンをクリックすると友達追加できます。

■友達登録

友達登録用のQRコードを読み込むことで友達登録できます。



※友達登録ページ

※投稿された各事業などへの個別の問い合わせについては、担当課へ直接問い合わせください

※詳しくは市公式ホームページを確認ください

【問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(広報係)
0220(22)2147

食と観光情報を発信

観光支援員の委嘱状交付

「地域おこし協力隊員辞令交付式」は9月1日、登米市役所迫庁舎で行われ、観光振興支援員として新潟県出身の志田敏典さん(34)が任用されました。

観光振興支援員は、農山漁村ツーリズムやワーケーションの推進、農畜産物や郷土食、自然、歴史などの地域資源を活用した観光ビジネスの開発や情報発信などを担います。志田さんは「前職では、人とのつながりを大切にしながら営業をしてきました。今後も人とのつながりを大切にしながら、アフターコロナを見据えて登米市の魅力を情報発信していきます」と、意気込みを語りました。



熊谷市長は「おかえりモネで上がった知名度を持続し、観光や農業をしっかりと発信いただきたい」と期待を込めました。

武士の魂を多数展示

時代を超えて名刀が集結

企画展「刀剣祭」が、9月13日から令和4年2月6日まで、登米懐古館で開かれています。

企画展の展示は前期と後期の2部構成。前期の展示では古刀を中心に、後期の展示では新刀から新々刀を中心に展示します。11月9日まで開かれている前期の展示では、刀、薙刀、槍など多種多様な刀剣が時代を超えて集結。日本刀は「武士の魂」ともいわれ実戦の際には武器として、また権威の象徴としての役割を果たしていました。刀剣は武士にとって最も重要なものとされ、刀剣祭では日本人が培ってきた美意識や刀剣が歩んだ歴史と文化に触れることができます。



企画展では登米懐古館が収蔵する平安時代や安土桃山時代の古刀、江戸時代、明治9年の新刀、新々刀を中心に展示します。

自動化の技術を体験

自動運転バス試乗会実施

「JR東日本気仙沼線BRTにおける自動運転バス試乗会」は9月6から19日まで、関係者と登米市、南三陸町、気仙沼市在住者を対象に開かれました。

気仙沼線BRT(バス高速輸送システム)の自動化への取り組みは、技術による次世代に向けた持続的な社会の創造と先行事例による地域活性化などの意義が込められており、今後の段階的な実用化を目指します。試乗会では、日本初となる自動運転での時速60キロ走行やトンネル内走行、障害物検知による自動停止、対向バスとの交互通行、映像パネルによる車内モニタリングなどが実施されました。



今野幸子さん＝津山町横山7区＝と金野とくえさん＝津山町横山9区＝は「振動もなく繊細な技術に驚いた」と話しました。

事故防止を願い出動

秋の交通安全運動出動式

秋の交通安全市民総ぐるみ運動に伴う「みんなで登米っぺ交通事故」出動式(市交通安全対策協議会、市内警察署共催)は9月20日、登米市役所南方庁舎敷地内で実施され、関係者約50人が参加しました。

当日は、パトカー5台、市交通指導隊の車両7台による出動式と交通安全教室を実施。子どもや高齢者などの歩行者による交通事故防止と安全運転への注意を促しました。佐藤秀佐沼警察署長は「県内の死亡事故は減少傾向だが、市内では死亡事故が発生している。交通安全にはワクチンが無い。日頃の安全確認で交通事故を防止するようお願いしたい」と呼び掛けました。



出動式では、パトカーと市交通安全指導車が犯罪や事故などの防止と早期発見に向けて特別警戒に出動しました。

地域を知る体験学習

児童らが北上川で川下り

登米小(岩渕達郎校長、児童201人)4年の児童36人が9月22日、北上川で川下りを体験しました。

川下りは、とよま北上川カッパの会協力のもと、登米大橋付近から出発し、脇谷閘門までのコースを3艇に分かれて実施。脇谷閘門では、大正時代に水位差のある河川を渡るために設置された同施設の水位調節の様子を、船に乗った状態で体験しながら学びました。参加した佐久田夢さんは「北上川で船に乗るのは初めてだったので最初は怖かったけど、船から見た景色や波がきれいで楽しかったです」と、自然との触れ合いを楽しみました。



カッパの会の舟嶋茂昭さんは「自分たちの町にある川のことを学んで、もっと北上川を好きになってほしい」と話しました。

モネ展の会場を拡大

期間延長し2会場に展示

「おかえりモネ展」は10月12日から、市教育資料館から長沼フットピア公園ととよま観光物産センター遠山之里の2会場に変更して開かれています。

モネ展は、ドラマの放送開始から終了までの期間で開催する予定でしたが、令和4年10月31日まで展示期間を延長することにしました。入場は無料です。市観光シティプロモーション課の佐藤克博係長は「組手什をはじめドラマに登場した多数の小道具や衣装などが新たに展示され、新会場でリニューアルオープンしました。放送終了後もそれぞれの会場でおかえりモネの世界を楽しんでください」と紹介しました。



さまざまな年代の人たちが会場に訪れ、作中の印象的なシーンのパネルや小道具などの展示を楽しんでいます。

Information

01

子どもたちの市への思いを調査 まちづくりに関する中学生アンケート

市政への市民参加の 推進

本市では登米市総合計画の基本理念に、市の持続的な発展を可能とするため、市民と行政の協働によるまちづくりを掲げています。

この「中学生アンケート調査」は、将来の登米市を担う中学生のまちづくりに関する考えや意見を、市全体のまちづくりや各地区の地域づくりの参考とするため、初めて実施しました。

同時に、本市の中学生が、このアンケート調査に取り組むことを通し、①登米市の魅力や課題を再発見すること、②地域を愛する心を養うこと、③まちづくりに対する関心を高め、地域での事業参加の起因となること、④社会の形成者として「自分は社会の一員である」という意識をもつことを目的に実施しました。

市内中学校の全面的な協力を得て、対象者1924人に対し回答数1842人、回答率95.7%という非常に高い回答率となりました。

中学生ならではの新鮮で、率直な意見や提案がたくさん集まり、今後の新しい施策や事業、取り組みを企画していく上で、大変参考になる内容となっております。

市では、アンケート調査の結果を、地域づくりを担う市内コミュニティ組織や市職員の研修会、コミュニティ・スクールの推進する中学校において活用していく予定です。

【令和3年度調査対象】登米市立中学校全生徒・計1924人（4月1日現在）

【調査期間】6月1～18日

【結果報告書】

▼全10中学校集計版

▼学校別集計版10校分

※アンケート調査結果の詳細は、次のQRコードを読み込むか、市公式ホームページトップページの下端にある「登米市の取り組みピックアップ」の「登米市協働のまちづくり」から確認ください。



※市公式ホームページ「中学生の声」

【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課（市民活動支援係）
☎0220(22)2173

監査委員に 千葉良悦さんが再任

令和3年第2回登米市議会定例会9月定期議会が開かれ、監査委員の選任について同意されました。委員には、千葉良悦さん（米山町）が再任。任期は令和7年10月13日まで。



Information

02

市内施設の 指定管理者を募集

公の施設を管理運営する、指定管理者（団体）を募集します。個人は応募できません。

【募集申請期限】11月19日（金）午後5時まで

【問い合わせ】教育委員会教育部生涯学習課（スポーツ振興係）
☎0220(34)2698

【募集要項・申請書】指定管理者を募集する施設の担当部署で配布します。募集・申請に関する詳細は、問い合わせください。

【選定方法】市の「公の施設指定管理者選定委員会」で、書類およびヒアリング審査を実施し、各施設の管理運営に最も適した団体を候補者に選定します。その後、市議会での承認を受け、指定管理者に指定します。

指定管理者を募集する施設

公の施設の名称	指定期間（予定）
①登米市米山体育館	【登米市米山体育館】 令和4年4月1日 ～令和6年3月31日
②登米市吉田運動場	【登米市吉田運動場、登米市中津山運動場】 令和4年4月1日 ～令和9年3月31日
③登米市中津山運動場	



登米市米山体育館



登米市吉田運動場



登米市中津山運動場

全国学力・学習状況調査の結果概要 家庭学習の時間差が浮き彫りに

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、その改善を図るために、文部科学省では平成19年度から全国学力・学習状況調査を実施しています。(令和2年度未実施)

市教育委員会では、令和元年度からその調査結果と分析および今後の改善方を公表しています。

令和3年度調査概要

【調査対象】

- ▼市内小学校の6年生 / 22校 616人
- ▼市内中学校の3年生 / 10校 601人

【調査事項】

- ① 教科に関する調査
- ▼ 小学校 II 国語・算数
- ▼ 中学校 II 国語・数学
- ② 児童生徒質問紙調査 II 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面などに関する調査

【調査結果】

教科に関する調査結果、児童生徒質問紙調査に関する調査結果は、表のとおり。
中でも児童生徒質問紙調査

において、小・中学校ともに「学校の授業時間以外の勉強

時間」において、「1〜2時間」と回答した割合が最も多い結果となっていました。

教科に関する調査結果 — 各教科の平均正答率(%)と正答数(問) — 令和3年 5月27日現在

小学校 6年生					中学校 3年生				
教科名	国語 (14問)		算数 (16問)		教科名	国語 (14問)		数学 (16問)	
平均値	正答率	正答数	正答率	正答数	平均値	正答率	正答数	正答率	正答数
登米市	63	8.8	64	10.2	登米市	61	8.6	49	7.9
宮城県	62 (63)	8.8 (8.9)	66 (68)	10.5 (10.9)	宮城県	63 (65)	8.8 (9.1)	52 (55)	8.3 (8.9)
全国	65	9.1	70	11.2	全国	65	9.0	57	9.1

※県の数値にある()については、仙台市を含めた数値

【小学校の結果】

- ・国語の正答率=全国平均より2割下回っている
- ・算数の正答率=全国平均より6割下回っている

【中学校の結果】

- ・国語の正答率=全国平均より4割下回っている
- ・数学の正答率=全国平均より8割下回っている

小・中学校共通・領域別分析と課題

【国語】

- ・「漢字」や「文法知識」は、正答率が全国平均より高い
- ・「自分の考え」を書く設問では、全国平均よりも低く、無回答も多い

【算数・数学】

- ・図形問題、「グラフの読み取り」「データの値を活用して考える」の設問が全国平均に比べて低い

児童生徒質問紙調査 — 調査項目「学校の授業以外の学習時間」の比較(%) —

時間数	小学校 6年生						中学校 3年生					
	3時間以上	2~3時間	1~2時間	30分~1時間	30分以下	全くしない	3時間以上	2~3時間	1~2時間	30分~1時間	30分以下	全くしない
登米市	4.4	11.2	46.4	28.6	7.3	2.1	3.2	18.0	45.4	22.6	7.7	3.2
宮城県	6.3	14.5	41.2	26.6	8.3	3.1	8.7	27.0	37.2	16.1	6.8	4.0
全国	11.8	15.3	35.6	24.5	9.5	3.5	12.3	29.5	34.1	14.1	6.4	3.5

果となりました。全体的に、全国・県と比べ、家庭での勉強時間に差があることが浮き彫りとなりました。普段の「ゲームをする時間」については、小・中学校とも最も多い回答は「1時間以上2時間以内」で全国・県とほぼ同じ割合となっています。「学校に行くのは楽しいと思いませんか」と言う質問では「当てはまる」とどちらかといえば、当てはまる」と回答した割合が、小学校で89・8%、中学校で86・7%となり、全国よりも小学校で6・4割、中学校で5・6割上回りました。

【今後の改善方針】

今後、各学校ごとに分析結果を算出します。具体的な改善方策としては、「授業の中」「家庭学習」「それ以外の場面」に分類し、市総合計画の基本政策「教育の充実」に掲げる、一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細やかな教育に関する施策展開を目指します。

令和2年度に策定した、授業づくりの指針「登米市学習スタンダード」の活用を進め、市内の全教員が同一歩調で学力向上に向けた取り組みを推進します。ICT活用については、情報モラルの指導とともに、個別に適切な活用を目指し、授業での活用を進めていきます。

【問い合わせ】教育委員会教育部活き生き学校支援室(支援係)
0220(34)2546

Information
04

転作・園芸作物の機械・施設導入を支援
令和4年度の事業要望を調査します



【対象作物】麦、大豆、飼料作物、新規需要米など
 【必要書類】規約または定款、参考見積書(1社)、カタログ類、作付計画図

※既存の機械・施設の更新やトラクター、自脱型コンバイン、トラックなどの汎用的な機械は対象外です

●園芸特産重点強化整備事業
 みやぎ園芸特産振興プランで定める産地改革品目や地域戦略品目の生産、出荷拡大に必要な施設や機械を導入する農業者を支援します。

【事業対象者】農業協同組合、農協園芸特産関係部会、農業法人、任意組合(3戸以上)など

令和4年度の登米市振興総合補助金(みやぎの水田農業改革支援事業・園芸特産重点強化整備事業)の事業要望調査を実施します。
 希望者は、対象経費や注意事項などを確認し、申し込みください。
 ※内容は変更になる場合があります

●みやぎの水田農業改革支援事業
 麦・大豆・飼料用米などの転作作物の拡大に必要な施設や機械を導入する農業者を支援します。

【事業対象者】営農集団(3戸以上)、農地所有適格法人など

【対象品目】イチゴ、キュウリ、トマト、ホウレンソウ、ソラマメ、タマネギ、キャベツ、ネギ類、バレイシヨ、エダマメ、ナス、カボチャ、ニラ、ニンニク、ユキナ、スプレーギク、トルコギキョウ、ストック、鉢もの類、花壇用苗もの類、リンゴ、モモ、ブドウ、シイタケ、木炭

みやぎの水田農業改革支援事業の対象経費など

事業名	対象経費	補助率
① 共同利用機械・施設整備(転作物)タイプ	<ul style="list-style-type: none"> ▶対象作物の耕運整地用、栽培管理用、収穫用、乾燥・調製用機械など(品質分析機器を含む) ▶集団営農用集積出荷施設、乾燥・調製施設など(既存機械の格納庫は除く) ※新規需要米を除く	経費(消費税除く)の3分の1以内 ※50万円以上の事業を対象
② 共同利用機械整備(稲態様転作)タイプ	<ul style="list-style-type: none"> ▶稲態様転作の栽培管理用機械 ▶乾燥・調製用機械など(品質分析機器を含む) ▶ホールクロープサイレージ用稲関連機械 	
※事業要件の注意事項	①は、受益面積1割以上。ただし、対象作物が麦、大豆、飼料作物の場合は、おおむね7割以上の受益面積 ②は、受益面積4割以上	

※機械・施設の更新、既存施設の追加導入やトラクター、バックホー、トラックなどの汎用的な機器、設備は対象外です

●共通事項
 【申込期限】11月12日(金)
 【申し込み・問い合わせ】産業経済部農政課(農産園芸係)
 ☎0220(34)2713



園芸特産重点強化整備事業の対象経費など

事業名	対象経費	補助率
園芸特産重点強化整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ▶栽培用施設・付帯設備、育苗施設・機械 ▶省エネルギー化機械・装置 ▶低コスト化機械・装置 ▶高品質安定生産機械・装置 ▶農産物被害防止機械・装置 ▶選別、調整、加工用機械・装置 ▶その他園芸振興において特に必要な機械・施設など 	経費(消費税除く)の3分の1以内 ※50万円以上の事業を対象
※事業要件の注意事項	事業終了後3年(果樹の取り組みは5年)を経過した年度を目標年度として、具体的な目標計画を設定し、年度ごとに事業実績を報告すること	

■市が助成する耐震改修事業

区分	木造住宅	
	耐震診断	耐震改修工事
事業内容	専門家による木造住宅の耐震診断に対し、その費用の一部を補助します	壁や基礎の補強工事に対し、費用の一部を補助します
補助対象 (右記の全てに該当する住宅)	<ul style="list-style-type: none"> ①昭和56年5月31日以前に着工した住宅 ②木造戸建て住宅 (店舗併用の場合は、住宅部分の面積が全体の半分以上) ③平屋建てから木造3階建てまでの住宅 ④過去に本助成を受けていない 	<ul style="list-style-type: none"> ①市助成の耐震診断の結果、耐震改修が必要と診断された住宅 ②解体工事を含めて現場に着手していない。かつ、工事業者と契約していない ③令和4年3月中旬までに工事が完了できる(工事代金の業者への支払い含む) ④過去に本助成を受けていない <p>※建て替え工事の場合、さらに以下の条件が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ①既存住宅と同一の敷地内に建築する ②既存住宅はすべて解体する(住宅が一部残存するなどの場合は要相談)
助成内容	<p>市負担額＝14万2400円 個人負担額＝8400円(200平方メートル以下)～3万9800円(340平方メートルを超える)</p> <p>※個人負担額は、住宅の延べ床面積によって異なります</p>	<p>上限＝85万円 補助率：対象経費の25分の17 工事内容により、次の加算制度があります</p> <ul style="list-style-type: none"> ①県内業者が施工する場合 上限＝15万円加算 ②①に加えて、耐震化工事以外に改修工事を行う場合 上限＝25万円加算 <p>加算制度を含めた最大上限＝110万円(①か②のいずれか)</p>
追加募集件数	9件	4件
申込期間	10月22日(金)から11月12日(金)まで(必着)	
申込方法	「仮申し込み書」を提出してください。	
申請書配布場所	建設部住宅都市整備課(建築係)(登米市役所中田庁舎内) ☎0220(34)2316 ※市公式ホームページ「地域対策事業について」のページからもダウンロードできます	
抽選会	<p>【日時】11月18日(木)午後3時～</p> <p>【場所】登米市役所中田庁舎1階101会議室</p> <p>※抽選会の出席者は、申請者本人・代理人どちらでも構いません。 (代理出席によって抽選が不利になることはありません)</p> <p>※申請希望者が追加募集件数を超えない場合、抽選会は実施しません。 その際は、申請者に対して事前に電話連絡します</p>	

※建物の規模や改修内容などの状況により、助成金額や個人負担額が違う場合があります
 ※各事業とも年度ごとの事業です。申し込みの時期により制約などがある場合もありますので
 事前に相談ください

Information 05

地震に備える 耐震改修助成事業追加募集

地震への備えを進めるため、市では木造住宅の耐震診断、耐震改修工事の助成事業を実施しています。

本年度は、早期に申し込み件数が募集件数に達したため、これまで受け付けを終了していましたが、助成を拡充

したため、受け付けを再開いたします。助成事業の対象件数には限りがありますので、早めに申

し込みください。
 ※申し込み希望件数が追加募集件数を超えた場合は、抽選会を開催し補助対象者を決定する予定です。詳しくは、問い合わせください。
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(建築係)
 ☎0220(34)2316

ササニシキとリンゴ 味わってみませんか

昔懐かしいあっさりした味で、今や稀少な品種であるササニシキと樹上で完熟させたリンゴは登米市を代表する秋の実りです。

この秋は、市内飲食店や菓子店で登米産ササニシキやリンゴを味わってみませんか。

■登米産ササニシキごはん
【期間】11月30日(火)まで
【内容】市内13店舗による登米産ササニシキご飯、お寿司などの提供

■登米産りんご使っています
【期間】12月31日(金)まで
【内容】市内10店舗による登米産りんごの菓子、料理などの提供

■問い合わせ 県東部地方振興事務所登米地域事務所地方振興部
 ☎0220(22)6123



※詳細は、県東部地方振興事務所登米地域事務所ホームページを確認ください

Information
06

東北医科薬科大学病院の 診療看護師が市内で活動

市の地域医療に多職種連携を取り入れるべく、平成29年度から東北医科薬科大学病院の診療看護師ⅡNP（ナースプラクティショナー）2人の派遣を受け入れ、現在は豊里病院（訪問診療）、登米市訪問看護ステーション、松風園、光風園、ゆりの郷などの介護施設で、週1日ずつ活動しています。

市は、地域医療・介護連携推進事業の体制強化構築に向け、さらなる仕組みづくりに努めています。

■NPに期待する役割
NPに期待する役割は、医師をはじめとする多職種と連



携・協働を図りながら、患者さんの症状マネジメントを効果的・効率的かつタイムリーに実施し、早期の診断や治療、重症化の予防などに繋げ、患者さんの生活の質の向上を図ることで。

認定試験に合格したNPは、一定の条件により定められた手順書に従い、点滴や床ずれの処置などの特定行為を医師の指示を待たずに実施することもできます。

■在宅医療・介護施設で活動
豊里病院と登米市訪問看護ステーションの在宅医療では、専門的な知識を生かし、患者の療養上の改善点や注意点を提案し、治療における時間的ロスの削減に努め、患者さんやその家族の通院に関わる経済的ロスの削減にも寄与しています。松風園などの介護施設では、医師の診療日以外に施設内でNPが入所者の状態をみたり、採血を実施することで、早期の処方や処置に繋がり、重症化予防、外来受診や入院回数を減らす成果をあげることができました。NP

はこのように、在宅患者や施設入所者の状態をみて、医師に報告し、必要な検査・処方の提案や特定行為を実施します。

市医療局の取り組み

今年の4月には、登米市民病院の看護師2人が資格を取得しました。市では、今後もNP育成に力を入れ、NPによる活動を地域に拡充すべく、市内関係機関と協議を進めています。

診療看護師（NP）という名称は聞きなれない言葉ですが、地域医療を支える新たな資格として期待されています。NPに接する機会がありましたら、病気の悩みや心配事を気軽に相談ください。

【問い合わせ】医療局（登米市民病院事務局管理課）
☎0220（44）4795

診療看護師＝NP（ナースプラクティショナー）とは

日本NP教育大学院協議会が認める教育課程を修了し、同協議会の認定試験に合格した看護師のことです。大学院修士課程を修了し、専門的な知識・技術を習得しているため、イメージとしては、看護師と医師の中間の役割を担うような資格です。

Information
07

高齢者虐待の予防 早期発見・早期対応

平成17年11月1日に成立した「高齢者虐待防止法」は高齢者の権限を守り、高齢者虐待を防止するための法律です。この法律は、高齢者虐待の早期発見・早期対応、虐待者の支援について定められています。

■高齢者を虐待から守る
高齢者虐待は、あなたの身近で起こる可能性があります。住民一人一人が声を掛け合い、見守る意識を高めることで、高齢者虐待の防止や早期発見をすることにつながります。

■見逃さないで虐待のサイン
●高齢者の様子Ⅱ不自然なあざがある、急におびえ怖がる、悪天候でも長時間家の外にいない

●家族や家の様子Ⅱ怒鳴り声悲鳴が聞こえる、介護疲れでつらい様子が見られる

■高齢者虐待に気付いたら
地域包括支援センターまたは福祉事務所長寿介護課に相談、通報ください。通報者の秘密は守ります。

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課（地域包括支援係）
☎0220（58）5551

地域包括支援センター

名称	設置場所・電話番号
迫地域包括支援センター	迫総合支所内 ☎0220(22)1152
中田・石越地域包括支援センター	中田総合支所内 ☎0220(34)7611
	石越分室(石越総合支所内) ☎0228(34)4151
東和・登米地域包括支援センター	東和総合支所内 ☎0220(53)4811
	登米分室(登米総合支所内) ☎0220(52)5090
米山・南方地域包括支援センター	米山総合支所内 ☎0220(29)5821
	南方分室(南方総合支所内) ☎0220(58)4311
津山・豊里地域包括支援センター	津山総合支所内 ☎0225(68)3780
	豊里分室(豊里総合支所内) ☎0225(76)4811

健康

11月の献血日程

6日(土)

▶イオンタウン佐沼

10:00 ~ 11:45

13:00 ~ 16:30



※日程は変更になる場合がありますので、最新の日程は、市公式ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課

(保健推進係)

☎ 0220(58)2116

自殺予防

仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち

聞かせてください。

☎ 022(718)4343

ひきこもり

ひとりで悩まないで

宮城県ひきこもり地域支援センター

☎ 0229(23)0024

こども夜間安心コール

●電話番号

8000

(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)

☎ 022 (212) 9390

(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)

●相談時間

毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の

番号です(24時間対応)

☎ 0229 (24) 2267

■ **アルコール等依存症相談**
アルコールなどの問題を抱

■ **お酒やひきこもりなどの悩み抱えていますか**

☎ 022(784)3588

【申し込み・問い合わせ】県リハビリテーション支援センター
☎ 022(784)3588

【日時】11月24日(水)午後1時30分～3時30分
【場所】県登米合同庁舎(501大会議室)

高次脳機能障害の理解と支援～広域研修～

高次脳機能障害は、脳の病

気や事故により起こる目に見えない後遺症です。病気や事故の前と比べて、飽きやすい、怒りやすい、記憶力や注意力

の低下など、症状はさまざまです。正しい知識と地域で受けられる支援を紹介します。

【日時】11月24日(水)午後1時30分～3時30分

【場所】県登米合同庁舎(501大会議室)

【申し込み・問い合わせ】県リハビリテーション支援センター
☎ 022(784)3588

☎ 0220(22)6118

【申し込み・問い合わせ】登米保健所(母子・障害班)

【相談料】無料
※事前に予約が必要です

【共通事項】
【相談員】氏家靖浩氏(仙台大学/精神保健福祉士、公認心理師)

【日時】11月22日(月)午後1時30分～4時30分

【場所】登米保健所

【日時】11月10日(水)午後1時30分～3時

【場所】登米保健所

【日時】11月10日(水)午後1時30分～3時

【対象者】飲酒・薬物・ギャンブルなどの問題で悩んでいる人やその家族

【日時】11月10日(水)午後1時30分～3時

【場所】登米保健所

【日時】11月10日(水)午後1時30分～3時

11月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
15 ㊤	中田保健福祉会館 13:30～15:30 臨床心理士
16 ㊤	米山総合支所 10:00～14:00 臨床心理士・公認心理師
26 ㊤	登米総合支所 13:30～15:30 医師
29 ㊤	南方保健センター 13:30～15:30 精神保健福祉士・学校心理士

精神科の医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、お住まいの総合支所まで申し込みください。

追総合支所 ☎0220(22)5554
登米総合支所 ☎0220(52)5054
東和総合支所 ☎0220(53)4113
中田総合支所 ☎0220(34)2311
豊里総合支所 ☎0225(76)4113
米山総合支所 ☎0220(55)2112
石越総合支所 ☎0228(34)2113
津山総合支所 ☎0225(68)3114
※南方町の人は健康推進課まで ☎0220(58)2113

登米市民病院小児科救急診療

●日曜日:受付時間9:00～16:30

●夜間:小児(6歳以上)の診療を希望する場合はご連絡ください

【問い合わせ】登米市民病院

☎0220(22)5511

11月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
3 ㊤ (祝)	小出医院(登米町) ☎0220(52)2303	高橋歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7411
7 ㊤	登米市立米谷病院(東和町) ☎0220(42)2007	高橋歯科医院(登米町) ☎0220(52)3210
14 ㊤	米川診療所(東和町) ☎0220(45)2301	ちば歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)6007
21 ㊤	八木小児科医院(迫町) ☎0220(22)2566	津山歯科診療所(津山町) ☎0225(68)3244
23 ㊤ (祝)	上杉皮膚科医院(迫町) ☎0220(21)1380	フジ歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7751
28 ㊤	佐藤医院(豊里町) ☎0225(76)3420	はら歯科医院(米山町) ☎0220(55)3313

●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00

【休日急患当番医】

●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511

【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084 ※月～金曜日(休日を除く)

【歯科休日当番医】

【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116

※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

石巻市夜間急患センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで

診療時間など、詳しくは問い合わせください。

【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎0225(94)5111

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫



佐沼地区死亡事故ゼロ3千日

「交通死亡事故ゼロ3千日表彰式」は8月31日、迫公民館で開かれ、及川仁迫総合支所長から佐沼地区コミュニティ推進協議会の岩淵浩会長へ褒状が贈られました。

佐沼地区では、2013年6月から交通死亡事故ゼロを継続しており、8月30日で3千日を達成。岩淵会長は「交通量の多い佐沼地区で交通死亡事故ゼロ3千日を達成できたのは地域皆さんのおかげ。今後も記録を伸ばしていきたい」と決意を新たにしました。

食事と運動でつくる健康な体

「とよま元気もりもり教室」は9月30日、登米公民館で開かれ、地域住民24人が参加しました。

参加者は、市職員から食べ物の栄養について、東北文化学園大学の犬塚剛准教授からは筋肉や体力について受講。参加者は、講習の内容を自身の生活に当てはめ、うなずきながら講話に聞き入っていました。講習の中で、実際に歩幅や腕の振りを意識したウォーキングも実施。日々の生活の中の運動や食事の大切さを改めて学びました。

登米



東和



モノづくりの過程を木で学ぶ

「起業学習・木工技術指導」は8月5日、東和森林組合で開かれ、東和中学校(千葉純子校長、生徒116人)の生徒6人がペン立ての作成に取り組みました。

生徒たちは、森林組合職員から金づちやのこぎりなどの道具の使い方や森林組合の仕事、山や木、森林の役割などを学んだあと、ペン立ての作成に取り掛かりました。木を紙やすりで削り、くぎを打つのに悪戦苦闘しながら、モノを作る大変さを体験しました。

あいさつで気持ちの良い日に

「あいさつ運動」(青少年のための登米市民会議中田支部主催、羽生進会長)は8月26日、中田中学校と中田町域の5小学校で開かれ、約40人が参加しました。

あいさつ運動は、誰もが気持ちの良い元気なあいさつを交わす環境をつくることで、子どもたちの登下校時や生活の安全を守ることを目的に、2学期の始業日に合わせて実施。参加者と子どもたちは、お互いに気持ちの良いあいさつを交わして、新学期を迎えました。

中田



豊里



交通死亡事故ゼロ4千日達成

豊里地区の「交通死亡事故抑制功労表彰」は9月2日、豊里公民館で開かれ、豊里地区交通安全推進会議の千葉幸一会長から豊里地区コミュニティ推進協議会の佐々木信義会長へ褒状が贈られました。

豊里地区は、2010年9月15日から交通死亡事故ゼロを継続し、8月28日で4千日を達成。佐々木会長は「さらに地域一丸となり、今後も交通安全の啓発に努めていきます」と決意を述べました。

陶芸教室で芸術の秋を感じる

「吉田陶芸教室第2回学習会」(吉田公民館主催、渥美英夫館長)は9月17日、吉田公民館で開かれ、事前に応募した10人が参加しました。

参加者は、東和焼瑞樹窯の笠政彦さんから指導を受けながら作品づくりに挑戦。それぞれが作りたい作品をイメージしながら指先に神経を集中し、陶芸の楽しさを体験していました。作品は、東和焼瑞樹窯で焼き上げられ、10月末頃には、作成者それぞれの手元に届く予定です。



米山

石越



地域住民の力で学校を支える

学校支援ボランティアが9月17日、石越小学校(阿部剛校長、児童186人)の図書室で、本の貸出や蔵書の整頓に協力しました。

学校支援ボランティアは、地域住民が学校からの依頼により学校運営の支援をする活動。当日は同校の児童3人が本を借りて図書室を利用しました。ボランティアの参加者は「子どもたちが本を借りに来てくれると、活気が出てうれしい」と目尻にしわを寄せながら話しました。

地域を照らす元気なあいさつ

「あいさつ運動」(青少年のための登米市民会議南方支部加藤敬一会長)は8月26日、南方町内各小・中学校で実施され、同支部役員と行政区長の26人が参加しました。

この運動は、健全な青少年を育成することを目的に実施しており、当日は今年度二回目の実施。始業式だったこの日、児童たちは友達との久しぶりの再会に心を躍らせながら、暑さに負けない元気いっぱい声で「おはようございます」とあいさつを交わし、地域を明るくしていました。



南方

津山



SNSに映える160個の風鈴

柳津虚空蔵尊では7月1日から秋の彼岸頃まで、境内の竹棚に風鈴が飾り付けられました。

風鈴を飾るのは今年が初めての取り組み。参拝客は、涼やかな音色に足を止め、夏のひとときを楽しんでいました。この取り組みは若い世代を中心にSNSで広がり、約160個の風鈴を見に、平日も多くの人を訪れました。同院寺庭の杉田史さんは「今後も楽しんでもらえるような企画を考えているので楽しみにしててください」と話していました。

一般向け

PICKUP_04 ぜったいデキます!
「エクセル関数超入門」



井上 香緒里 / 著
初心者を対象に、エクセル関数の基本をカラー写真やイラストを交えて分かりやすく解説。数式の入力方法から便利な関数の活用方法などを取り上げています。

PICKUP_05 目からウロコのおしさ
「オートミール」 ヘルシー&ダイエット



牛尾 理恵 / 料理・著
松尾 恒夫 / 監修
ダイエットや健康に役立つ食物繊維豊富なオートミール。そんなオートミールの良さを最大限に引き出す、おいしくて簡単なレシピを多数紹介します。

PICKUP_06 「みとりねこ」



有川 ひろ / 著
二十歳を超える猫の浩太は、一家の長男・浩美と生まれたときからずっと一緒。いつも醤油に浸した肉球で、テーブルクロスにハンコをペタペタするわけは…。

子ども向け

PICKUP_01 明日がちょっと楽しみになるコツ
「友だちのひみつ」



香山 リカ / 著
「友だちが少ない」「友だちとうまくいかない」といった悩みを持つ子どもたちに、友だちと会うのが楽しみになるようなコツや方法を紹介しています。

PICKUP_02 まんが こども六法
「こども裁判」



山崎 聡一郎 / 原案
伊藤 みんご / マンガ
法律とはどう使うものなのか、どう使えば人を幸せにできるのかといった知識や考え方が、漫画を通して学べる本です。子どもも大人も知識が深まります。

PICKUP_03 「ねえ、きいてみて!」

みんな、それぞれ違うから



ソニア・ソトマイヨール / 文
ラファエル・ロベス / 絵
すぎもと えみ / 訳
薬を飲んでいる子、車いすの子、手話を使う子。困難を抱える子どもたちが、みんな違うことを認めてお互いを知る大切さを伝えています。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

●Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

「読書週間」にイベントを開催

登米図書館では、「読書週間」に合わせてイベントを開催します。

子どもの本展示会は、秋だけの特別なイベントです。たくさんの方に触れ、読書の秋を楽しみましょう。

また、館内には、「〇〇の秋」に関する本も紹介しています。コロナ禍で、家で過ごす時間が増えました。この機会に、みなさんの好きな「秋」を図書館で見つけてみてはいかがでしょうか。

【開催期間】10月26日(火)～11月12日(金)

【時間】午前9時から午後5時

【場所】登米図書館

【問い合わせ】登米図書館 ☎0220-52-5330

イベント名	内容
①子どもの本展示	2020年に出版された幼児から中学生向けの本、200冊を展示します。(貸し出しを希望される人は、職員にお声がけください)
②ハロウィンクイズラリー	ハロウィンに関する楽しいクイズに挑戦して、景品をゲットしましょう。
③手作りお礼プレゼント	本を借りた人に、手作りのしおりをプレゼントします。読書のおともとして活用ください。

※②と③は先着50名様、なくなり次第終了です

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
- 問い合わせ 迫図書館 ☎0220(22)9820
登米図書館 ☎0220(52)5330
中田図書室 ☎0220(34)8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half
Century

One's
Home

3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



佐々木 玲人くん
(迫町山の内)



佐藤 陽向くん
(迫町泥内)



鈴木 翔真くん
(迫町の場)



高橋 穂唄くん
(登米町後小路)



船島 来稀くん
(中田町茶畑)



伊藤 碧ちゃん
(豊里町庚申)



佐藤 諒太くん
(豊里町十五貫)



服部 耀泰くん
(豊里町庚申)



大槻 結惺くん
(米山町新町)



千葉 愛桜ちゃん
(米山町八軒小路)



長嶋 紗矢ちゃん
(米山町吉田)



大石 梓葉ちゃん
(石越町第七)



遠田 乃愛ちゃん
(石越町第十一)



佐々木 奏太くん
(南方町大袋)

9月中に応募があった
子どもたちを掲載しています

歯科医師が相談に応じます 歯の何でも電話相談

市民の皆さんからの相談を電話で受け付け、歯科医師などが相談にお答えします。

気軽に相談ください。

【日時】11月27日(土)午前10時～午後4時

【相談・問い合わせ】

「保険でより良い歯科医療を」宮城の会

☎022(265)1667

宮城県保険医協会内

親子で考えよう

野菜たっぷり「適塩ナトカリレシピコンテスト」

市では、市内に高血圧者の割合が高いことから、「適塩」をキーワードにナトリウム(塩分)と野菜や果物などに多く含まれているカリウムとのバランスの良い食事を取ることを推進しています。

市内で採れる野菜を使い、うす味でもおいしく食べられるメニューを親子で考え、食に関心をもってもらえるようレシピを募集します。



【募集期間】11月1日(月)～30日(火)

【対象】市内小学5・6年生の親子

【応募方法】小学校を通じて応募チラシを配布しますので、応募用紙に必要事項を記入し、料理の写真を添えて在籍する学校に提出してください

【入賞および副賞】

入賞者には賞状と記念品を贈呈します

【申し込み・問い合わせ】

市民生活部健康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116

※ナトカリとは、「ナトリウム・カリウム比」の略。「ナトリウム(塩分)」の摂取量を減らしながら、「カリウム」を含む野菜や果物の摂取量を増やして塩分の排出を促す、高血圧予防のための新しい健康指標のこと

齊所 理緒さん(23)

さいしょ・りお
登米町・後舟橋

★**身長と血液型** 168センチでA型です。

★**現在は** とび職として工事現場の足場の組み立てや解体などの仕事をしています。一度は市外で就職したのですが、地元で働きたいと思い、一年前に転職して今の仕事に就きました。

★**自分の性格** 人を笑わせることが好きなので、人と一緒にいるときはよく話す方だと思います。マイペースなところもありますね。

★**休日は** 所属している登米町の草野球チームで試合をして過ごすことが多いです。地元の少年野球チームにも週に1、2回程度教えに行っています。分かりやすく教えることが難しいと感じることもありますが、子どもたちはかわいいので楽しみながら教えています。

★**趣味は** 釣りをするために、よく石巻市や女川町へ行きます。海だけでなく池や川で釣りをするのも好きですね。魚が引いたときの感触が釣りの一番の醍醐味です。3年前から始めたダーツも好きで、アマチュアの大会で2位になったこともあります。

★**理想の女性像** フィーリングが合って、一緒にいて楽しい人が良いですね。笑いのツボが似ていることは大切だと思っています。

★**今やってみたいこと** 重機を扱うための資格を取って、仕事の幅を広げていきたいですね。

★**登米市について一言** 都会に比べればお店は少ないですが、三陸自動車道を使えば、仙台まで一時間くらいですし、特に不便は感じていません。大きな災害が少なく、住みやすいイメージです。



～「わが家のアイドル」を募集～

市内の3歳までの子どもたちを募集しています。家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
 <応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付してください<応募先>まちづくり推進部まちづくり推進課広報係
 〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>

電子申請 QR コード



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

千葉 広大さん

ちば・こうた 石越中3年
石越町・第二

医療現場で人の役に立ちたい

私の将来の夢は、医療技術者として医療に携わる仕事に就くことです。

医療技術者になりたいと思ったきっかけは、病院でレントゲンを撮ったときに、レントゲン技師の人が丁寧に作業していたのを見て興味を持ったからです。医療の仕事は、患者さんのけがや病気を治したり気持ちに寄り添って支えたりできることにも魅力を感じました。

昨今、医療技術は高度化し、専門性が高まっており、チームとして患者さんに対応する重要性が高まっています。私も医療技術者として専門性を生かしてチーム医療に携わり、困っている人や苦しんでいる人を助けることで、人の役に立ちたいと思っています。夢を実現するために、日々の学習を大切に、学んだことを自分の身に付けられるよう努力していきたいです。今は受験生なので、一日一日を大事にして勉強に励んでいきたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



佐々木 涼也くん(2歳)

2019年5月31日生まれ
米山町・十日町 智也さんの長男
砂場遊びが大好き。いつも笑顔で周りを幸せにしてくれます。これからもすてきな笑顔を見せてね。



林 桜太郎くん(3歳、左)

2018年3月14日生まれ
中田町・茶畑 賢太郎さんの長男
いつも元気いっぱい、ボール遊び大好き桜太郎。これからも、お姉ちゃんたちと仲良しでいてください。



五十嵐 碧海ちゃん(1歳)

2020年7月12日生まれ
中田町・新橋 喬さんの長女
アンパンマンが大好きなうみちゃん。これからもたくさん楽しいことしようね。うみちゃん大好きだよ。

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication

地域の人たちに恩返ししたいね



小野寺 久光さん(75)

京子さん(75)

石越町・駅前

1968(昭和43)年12月入籍

★お互いの第一印象は

【久光】お見合いで知り合ったんだけど、めんこい人だなと思っただけ。だけど、話してみるとしっかりした人だったね。

【京子】ほっそりした人だなあって思った。緊張してたがあまり覚えてないね(笑)。

★結婚当時の思い出は

【久光】家族のいる家に早く帰るのが楽しみだったよ。お母さんの料理が上手いから太ったんだね(笑)。特に好きな漬物は、今でも必ず食卓に並べてもらってるよ。

【京子】お父さんが鉄道関係の仕事をしていろいろな地域に詳しくはあったが、いろいろな

ところに旅行に行ったね。

★お互いの性格は

【久光】温厚に見えてちゃんと筋が通ってる人だね。

【京子】若いころは厳しいところもあったけど、年を重ねて温厚になったね。

★夫婦円満のコツは

【二人】お互いのことには干渉しないことと、何事も理解し合うことが大切だね。

★これからしたいことは

【二人】区長していたときに、地域の人たちにたくさん協力してもらって助けられたが、これからはその恩を少しずつ返していきたいね。人に親切にすることは本当に大切だね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「北上川の歴史」

「ふるさとへの思い」への寄稿について、趣旨に沿った内容を自分なりに頭の中で右往左往してみましたが、「これは」というものがなかなか出てきません。たびたび八幡山から眺めていた北上川について、アタックしていきたいと思えます。

日本の河川の長さは、1位が信濃川(367キロ)、長野県、新潟県)、2位が利根川(322キロ)、群馬県、栃木県、埼玉県、長野県、茨城県、東京都、千葉県)、3位が石狩川(268キロ)、北海道)、4位が天塩川(256キロ)、北海道)、5位が北上川(249キロ)、岩手県・宮城県)となっています。北上川の長さについて、順位がもう少し上かなと

鈴木康之さん(86)

東京登米会参与
登米町(三日町)出身



思っていました。

私は幼いころから、北上川は怖い川というイメージがありました。北上川に関する資料を収集する中で、偶然にも「北上川の氾濫」という項目が目にとまりました。これについて書きたいと思えます。北上川流域では、比較的記録が残っている江戸時代以降、およそ400年間で344回もの水害が起きています。江戸時代の約270年間で213回、明治時代から1960(昭和35)年までの93年間では、116回の記録が残されています。それ以降は洪水被害軽減対策が進んだこともあり、急激に減少しています。しかしながら、北上川流域の変遷は諸説あるようですが、本格的な治水事業は藩政時代以降と考えられているようです。

江戸期には、仙台藩による北上川の改修が実施されています。伊達相模宗直による河道の付け替えおよび川村孫兵衛が実施した北上川、追川、江合川の合流が後世に言い伝えられています。

これらのことから、仙台藩の伊達一族は、北上川の治水事業に相当の労力を費やしたようでした。

おらほの物産

長沼フートピア公園 「ふるさと物産館」



産直コーナー内には、おかえりモネ関連グッズを多数販売。ここにしかないオリジナルグッズも用意しています。



カツ煮定食は650円(税込)とリーズナブルな価格で提供

今月は、長沼フートピア公園「ふるさと物産館」の佐藤純所長にお話を伺いました。
Q 人気商品やおすすり商品などを教えてください
秋・冬の期間限定メニューとして、10月より「カツ煮定食」を新しく提供しています。カツには三元豚を使用し、柔らかく仕上げてあります。タ

マネギや漬物は市内産のものを使っていきます。その他にも豆乳タンタンメンなど、今の時期にしか味わえないメニューを取りそろえています。また、あまおうを使ったイチゴソフトや定番のふーしゃんソフトもデザートにおすすりめです。
Q これから開催されるイベントなどを教えてください
11月7日に「Thanks なないろDAY」を開催します。NHKの連続テレビ小説「おかえりモネ」の撮影などでも人気だったロケ弁や関連グッズを販売するほか、



おいりをトッピングしたふーしゃんソフトは、目でも楽しめます

100円はつと汁や産直軽トラ市を予定。「なないろ盆踊り撮影会」など、「なないろ」にちなんだ来場者参加型企画もあります。イトインスペースも設けますので、風車や長沼を眺めながら、至福のひとときをお楽しみください。
【問い合わせ】長沼フートピア公園「ふるさと物産館」
☎0220(22)7600

まちの文芸

俳句・川柳

作品募集!

●12月号は短歌です。住所・氏名電話番号を記入し、10月29日(金)までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

俳句

寺の娘の座み月となる竹の春
絹づれの着物でゆくや萩祭り
コロナ禍に独居の母や月涼し
黒葡萄赤兎のやうに受け取りぬ
総田の稗を抜き取る農夫かな
秋晴れにヤギとたわむる園児かな
驟雨来て急にほどける子らの群れ

小野寺 好道 (東和)
亀卦川たき子 (東和)
後藤 裕子 (東和)
首藤 恭子 (東和)
須藤 捷子 (東和)
浅野 喜代子 (中田)
小野寺夕へ子 (中田)

ピラカンサ大樹の木の実青々し

月草を摘みし乙女の白帽子
露草や校庭端の尊徳像
コロナ禍にないないづくし夏休み
秋出水サステナブルを学びけり
栗御飯お月様にもおすそわけ
月兎亡き飼猫と戯れる
満月が夜空と共に輝く日

酒井 みつ子 (中田)
佐藤 昭 (中田)
高橋 武比古 (中田)
千葉 信子 (中田)
三浦 健治 (石越)
加藤 了子 (南方)
千葉 逢杜 (南方)
千葉 虹和 (南方)

応募総数48作品

情報場 情広 Information

掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の影響などに伴い変更になる場合があります。

催し

大事な命を救うため 普通救命講習会を開催

- 【開催期間】11月21日(日)午前9時～正午
- 【講習内容】心肺蘇生法AED使用方法、止血法など
- 【場所】消防防災センター
- 【受講料】無料
- 【募集人数】15人(先着順)
- 【申込期限】11月14日(日)
- 【申込方法】消防署救急係へ電話で申し込みください。再講習希望の人も申し込み可
- 【問い合わせ】消防署救急係 ☎0220(22)2119

防火ポスター コンクール入選作品展

市内の小・中学校の児童、



- 生徒が火災予防について描いた防火ポスターコンクールが開催されました。審査会で入選した27点を展示します。
- 【展示期間・場所】
▼10月22日(金)～28日(木) 道の駅三滝堂
▼10月29日(金)～11月4日(木) 〓みやぎ生協加賀野店
▼11月5日(金)～11日(木) 〓イオンタウン佐沼
- 【問い合わせ】消防本部予防課(予防建築係) ☎0220(22)1900

夜間納税相談窓口 (10月・11月分)

【日時】10月28日(木)
11月25日(木)
いずれも午後8時まで

【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)

【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

聴覚障がい者支援 みみサポサロンを開催

聴覚障がいのある人とその家族、関係者のみなさんなど、どなたでも参加できる「みみサポサロン」を開催します。手話や筆談など、安心できるコミュニケーション手段で対応します。さまざまな相談にも応じます。

【日時】11月8日(月)午後1時30分～3時30分

【内容】①チェックしていますか? 「栄養成分表示」 〓食品を購入する時に、気にしてほしいポイントを管理栄養士からわかりやすくお伝えします ②「サイコロトーク」 〓参加者同士で交流を楽しみませんか
【場所】登米市役所南方庁舎2階中会議室

【申し込み】事前申し込みは不要。当日会場にお越しください
※盲ろう通訳を希望する場合は、事前に連絡ください
※登米市福祉事務所では月・火・金曜日に手話通訳相談員を配置し、意思疎通の仲介や手話講習の講師などをしていきます。詳細は、生活福祉課まで問い合わせください

【問い合わせ】
▼県聴覚障害者情報センター

募集

(みみサポみやぎ)
☎0222(393)5501
☎0222(393)5502
▼福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)
☎0220(58)5552
☎0220(58)2375

市結婚活動支援事業 良縁TOME参加者募集

男女の出会いイベント(予約制)実りの登米♡良縁結び神社コン
【日時】11月6日(土)午後1時～4時

【場所】若草稲荷神社
【参加費】男性4千円、女性千円
■自分磨きセミナー(予約制)
《男性限定》誰でも簡単・清潔感UP♡男のファッションセミナー

【日時】11月14日(日)午後1時～3時
【場所】迫公民館
【講師】第一印象UPアドバイザー(藤本由里子)

【参加費】千円
■無料婚活相談会
【日時】11月21日(日)午前10時～正午

（正午）

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KN KUMANEN
快適生活 創造企業
熊谷燃料住設株式会社
災害時安定供給施設

■アクアショップ KUMANEN ■BFCクマナン ■備ネオウイング
■コインランドリー-清潔空間 ■なごみの家きらり ■燻ケアサービス側

TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

住宅入居者を募集

募集する住宅

市営住宅	迫梅ノ木住宅1-202号(昭和61年) (迫町佐沼字八幡一丁目6番地1) ▶ 募集戸数 = 1戸(3LDK) ▶ 家賃月額 = 1万9500円 ~2万9100円 ▶ 駐車場 = 1台(契約なし)
------	--

【入居資格】住宅に困っている世帯
 ※市営住宅は低所得世帯であることなどの要件があります
 ※詳しくは、建設部住宅都市整備課又は各総合支所市民課備え付けの募集事項をご確認ください。
【申込期限】11月2日(火)※期限厳守・郵送不可
【申し込み】
 各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課
【問い合わせ】
 建設部住宅都市整備課(住宅係)
 ☎0220(34)2316

裁判員制度～まもなく名簿記載通知を発送します～

令和4年の裁判員候補者名簿に登録された人に、11月中旬に名簿に登録されたことの通知を発送します。
【問い合わせ】仙台地方裁判所事務局総務課広報係 ☎022(222)6115(直通)
 ホームページ(<https://www.courts.go.jp/>)

【場所】迫公民館
 ※婚活個別相談、ZOOM研修
 修随時受付中
【申し込み・問い合わせ】市結婚支援活動事業・良縁TOME事務局(マリッジサロンプレジール)
 ☎0120(279)360

ウイズコロナに対応する環境構築経費を補助

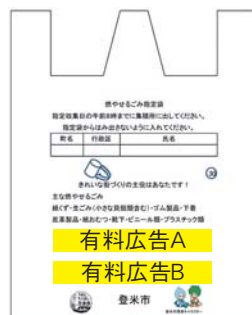
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「新しい生活様式」を実践し、事業の継続に取り組み市内に事業所を有する中小企業、小規模事業者、個人事業者を支援します。
【対象者】飲食サービス業、製造業、小売業、理美容などの生活関連サービス業、教育・学習支援業など大きく18種類に分類される業種を営む事業所
【事業概要】令和2年4月7日の緊急事態宣言発令日以降に、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、飛沫感染防止アクリルパネルや自動検温機などの購入にかかった費用の一部を補助するもの。

【対象者】市内に事業所、店舗などを置きその事業内容が明確な法人など
【掲載期間】令和4年6月から

ただし、飲食サービス業については、宮城県「飲食店感染予防環境整備支援事業」の適用開始日である、令和3年5月7日以前の購入分に限り
【補助率】補助対象経費(消費税及び地方消費税を除く)の3分の2以内
【補助金額】3万円以上20万円を上回らず(千円未満の端数切り捨て)
【申請回数】1事業所につき1回限り
【申請期限】12月28日(火)
【申請方法】地域ビジネス支援課および総合支所に備え付けの申請書(市公式ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、必要書類を添えて提出してください
【申し込み・問い合わせ】産業経済部地域ビジネス支援課
 ☎0220(34)2706

有料広告募集

広告掲載イメージ



■ 広告内容

掲載枚数	約230万枚(販売枚数により変動あり)
掲載サイズ	1 枠の大きさ 縦 70 ミリ × 横 250 ミリ 1 色刷り(赤色)
掲載枠数	2 枠
掲載料	1 枠15 万円

令和5年6月までの販売分
 ▼期間は変更になる場合があります
 ▼流通品のため一斉には販売できません
【応募期間】11月1日(月)～12月24日(金)午前8時30分～午後5時15分
 ※希望する広告主が掲載枠数を超えた場合、抽選で決定
 ※募集内容や応募書類、提出方法など詳細は、市公式ホームページを確認ください
【申し込み・問い合わせ】環境事業所クリーンセンター
 ☎0225(76)0102

DAIYU HOME CENTER 登米中田店

暖房用品各種 大量入荷しました!!

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税抜3,000円以上お買上げで

ポイント 5倍

ダイユー・エイト 登米中田店案内図 広告

ウジエスーパーさん
マツモトキヨシさん
薬王堂さん
JAみやぎさん
中田総合体育館
登米市立宝江小学校

ヨークタウン内
ダイユー・エイト 登米中田店

宮城県登米市中田町石森字駒率400
TEL 0220-23-9433

営業時間 あさ8時～よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報とために有料広告を掲載しています。

とよま伝統芸能 伝承体験会

【日時】11月7日(日)午後1時～4時30分

【場所】伝統芸能伝承館森舞台(小雨決行)

【内容】登米町内3伝統芸能(登米能、とよま囃子、岡谷地南部神楽)の観覧及び体験

【入場料】無料(事前予約)

【参加定員】200人

【申込期限】10月31日(日)(先着順)

【申込方法】ホームページから申し込むか、登米公民館備え付けの申込書を持参またはファクシミリで送信。詳しくは、登米公民館のホームページを確認ください

【問い合わせ】登米公民館
☎ 0220(52)2316

市地産地消推進店を 募集します

市では、登米市産農産物の地産地消に取り組み「登米市地産地消推進店」を募集します。

【地産地消推進店になると】

①認定証・認定ステッカー、のぼり旗を無償提供 ②登米市公式ホームページに認証店情報を掲載しPR支援

【申請できる店舗】①県内において営業し、市内で生産された農産物を販売または使用する事業者などであること ②地産地消の推進に賛同する事業者などであること

【申請期限】11月30日(火)

【申請方法】地域ビジネス支援課に備え付けの申請書(市公式ホームページから申請書をダウンロード可)を提出してください

【申し込み・問い合わせ】産業経済部地域ビジネス支援課(ブランド戦略係)
☎ 0220(34)2706

お知らせ

みやぎ北上商工会が 移転しました

みやぎ北上商工会(中田地区)が、中田農村環境改善センターへ移転しました。

移転に伴い、中田農村環境改善センターの施設貸し出し業務をみやぎ北上商工会に委託しましたので、お知らせします。

※中田農村環境改善センターの使用に関する問い合わせ先や、申請方法に変更はありません

ねんきんだより

年金生活者支援 給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者を支援する制度です。給付金は、年金に上乘せして支給されます。

※受け取りには、請求書の提出が必要です

【対象者】

▼老齢基礎年金受給者 ①65歳以上 ②世帯員全員の市町村民税が非課税 ③年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下

▼障害基礎年金・遺族基礎年金

年金受給者 ①前年の所得額が約471万円以下(次の要件を全て満たす必要があります)

【請求方法】

▼新たに年金生活者支援給付金を受給する人 ①対象者には、8月中旬以降に、お知らせを送付します。同封のはがきに必要事項を記入し、提出してください

▼これから年金を受給し始める人 ①年金の請求手続きと併せて年金事務所または各総合支所市民課で請求手続きをしてください

【問い合わせ】

▼給付金専用ダイヤル
☎ 0570(05)4092
▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166

認知症サポーター養成 講座を開催します

【日時】11月10日(水)午後1時30分～午後3時
【場所】米山総合保健福祉センター

【申込期限】11月2日(火)

【申し込み】米山・南方地域包括支援センター
☎ 0220(29)5821

広告

株式会社 **刺蒸くまがい** ...働く会社... 法事・宴会

中田中学校通り **0220-34-5002**

(株)市民葬祭 **誠香社**

葬儀からご法要までの一環システム

登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます)

24時間受付 0220-34-4856(代表)

登米祝祭劇場 11月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
3㉞	● 市政功労者及び文化・スポーツ賞表彰式 【時間】午前10時 【会場】大ホール	総務部市長公室 ☎ 0220(22)2090
3㉞ ～7㉞	● 第22回登米市美術協会展 【時間】午前9時30分～午後5時 ※最終日は午後3時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
19㊟ ～21㉞	● 宮城書道研究会 第48回書道展 【時間】午前9時30分～午後6時 ※最終日は午後3時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料	宮城書道研究会 ☎ 090(1371)1794
21㉞	● 宮野浅太郎 特別公演チャリティーショー 【時間】午前11時30分 【会場】大ホール 【入場料】指定2500円/自由2000円	宮野浅太郎実行委員会 ☎ 090(3983)3753
23㉞	● 秋のコンサートツアー 【時間】午後2時30分 【会場】小ホール 【入場料】3000円	安田ミュージックオフィス ☎ 090(2849)1133
27㊟	● アートキャラバンみやぎ～宮城圏域ホール連携事業～ ピアノ(宮崎ゆかり)&ソプラノ(佐藤初音) 【時間】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】500円	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
28㉞	● 千代乃会 舞踊コンサート 「はんなりの舞 其の三」 【時間】午後1時30分 【会場】大ホール 【入場料】指定3000円	千代乃会(浅野) ☎ 090(7522)3931
28㉞	● あきらちゃん&ジャンプ君 「あそびうたコンサートinとめ」 【時間】①午前10時30分 ②午後2時 【会場】小ホール 【入場料】①無料(小学校2年生以下の親子) ②1000円(保育関係者など)	こそだて応援団 みんなのおもちゃ箱 ☎ 090(2790)6100

※11月の休館日は、1日、8日、15日、22日、29日です

※ホールの入場者数を制限する場合があります

農作業機を装着・けん引したままで公道走行可能

農作業機を装着・けん引した状態のトラクターが、灯火器類、作業機の幅、最高速度、運転免許、チェーンなど一定の条件を満たした場合に公道走行が可能となりました。一方、交差点などのない道路で農作業機が追突を受ける交通

【問い合わせ】福祉事務所長 寿介護課(地域包括支援係)
☎ 0220(58)5551

事故が多く発生していることが明らかとなつていきます。交通事故を防ぐ上で、後続車からの視認性の向上につながる灯火器類等の設置は極めて有効な安全対策となります。作業機付きトラクターで公道走行する場合には、所有している作業機に灯火器類等の追加装備を行った上で、周囲の方々への安全を第一に注意して走行してください。

【問い合わせ】産業経済部産業総務課(産業総務係)
☎ 0220(34)2716

11月は児童虐待防止月間
悩んだときは「189」
児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。あなたの1本の電話で救われる子どももいます。児童相談所虐待対応ダイヤル「189」とは、すぐに児童相談所に通告・相談ができる全国共通の電話番号です。通告・相談は、匿名ででき、内容に関する秘密は守られます。※通話料は無料。(一部IP電話からは、つながりません)

▼ 佐沼税務署
☎ 0220(22)2501
〔音声案内で2番を選択〕

▼ 電話相談センター
☎ 0220(22)2501
〔音声案内で1番を選択〕

■ 国税のキャッシュレス納付
国税の納付については、税務署や各金融機関等へ出向かず、対面によるコロナウイルス感染症の防止にもつながることから、従来の「振替納税」のほか、「ダイレクト納付」や「クレジットカード納付」などのキャッシュレス納付をおすすめしております。

■ 国税のキャッシュレス納付
国税に関する一般的な相談は、電話相談センターで受け付けています。なお、面接による相談をご希望の方は、事前に予約が必要です。

【令和3年度最優秀標語】
「189」「だれか」じゃなくて「あなた」から
【問い合わせ】
▼ 福祉事務所子育て支援課(児童福祉係)
☎ 0220(58)5562
▼ 県東部児童相談所
☎ 0225(95)1121
お知らせ
佐沼税務署からの

人と環境への新しい優しさを目指して お気軽に相談下さい	株式会社 清建 環境プロバイダ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658	仙台(営)/〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp
	有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1	有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

**空気が乾燥する季節
火災を防ぎましょう**

寒い季節は、暖房器具を使う機会が増え、火災が発生しやすくなります。火災予防に對する意識を高め、火災を防ぎましょう。

住宅火災を起こさないポイント

- ▼ 寝たばこは絶対にしない、させない
- ▼ ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ▼ こんろを使うときは火のそばを離れない
- ▼ コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く
- **住宅用火災警報器は適正に設置を**

住宅火災をいち早く発見するには、住宅用火災警報器が非常に有効です。警報器は台所、寝室、階段の天井面に取り付けましょう。

【**作動確認・機器交換**】月に一回は作動を確認しましょう。電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感じしなくなる可能性があります。設置後、10年を目安に本体を取り換えましょう。

【**問い合わせ**】消防本部予防課(予防建築係)
☎ 0220(22)1900



住宅用火災警報器

**みやぎ介護人材を育む
取組宣言認証制度**

「みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度」は、介護職員に長く働いてもらうために、「人材を育てる職員の処遇条件を定める職員の意向を聞く」などの仕組みがある介護事業所が宣言し、「宮城県介護人材確保協議会」が認証する制度です。

また、2019年度からは認証制度の第2段階が始まり、介護事業所の人材育成や働きやすさの取り組みをより一層見える化できるようになりました。

※詳しくは、県ホームページを確認ください

【**問い合わせ**】
みやぎ介護人材を育む取組宣言認証制度事務局
☎ 022(343)8565

▼ 県保健福祉部長寿社会政策課(運営指導班)
☎ 022(211)2556

**納め忘れはありませんか
滞納整理強化月間**

県と市町村は、税金を公平に納めていただくため、11月と12月の2カ月間を「宮城一斉滞納整理強化月間」として、滞納者に対し徴収対策を強化します。期間中は、文書催告や、勤務先・取引先などへの財産調査、自宅などの搜索、預貯金・給与・不動産などの差し押さえ、自動車のタイヤロックなど徴収対策を集中して実施します。税金は、納期限までに必ず納めましょう。

【問い合わせ】

▼ 県東部県税事務所登米地域事務所
☎ 0220(22)6114

▼ 県総務部税務課(納税班)
☎ 022(211)3326

▼ 総務部税務課(徴収対策係)
☎ 0220(22)2169

**市税などの納付には
口座振替が便利です**

市税などの納め忘れがなく、納期ごとに窓口などで納付する手間のない口座振替が便利です。

ぜひ利用ください。

【**引き落としの開始**】毎月15日までに指定金融機関に申し込

まれた分については、翌月の納期分(15日以降の申し込みについては、翌々月の納期分)から口座引き落としを開始します。

【**申込方法**】指定金融機関に預貯金通帳と通帳印を持参し、備え付けの申込書で申し込んでください

【指定金融機関】

みやぎ登米農業協同組合、七十七銀行、仙台銀行、仙北信用組合、石巻商工信用組合、一関信用金庫、新みやぎ農業協同組合、ゆうちょ銀行(郵便局)、石巻信用金庫

【問い合わせ】

総務部税務課(納税係)
☎ 0220(22)2169

**詐欺退装置
無償で貸し出します**

特殊詐欺被害から高齢者を守るため、県内在住の65歳以上の人がいる世帯に3カ月間無償で、撃退装置の貸し出しをしています。

同装置を固定電話に接続すると、「振り込め詐欺などの犯罪被害防止のため、会話内容が自動的に録音されます」というアナウンスが流れます。

犯人は、自分の声を録音されることを極端に嫌がるため、アナウンスを聞いて電話

を切る可能性が高くなり、特殊詐欺の抑止効果につながります。

貸し出しの窓口は、最寄りの警察署の生活安全課です。貸し出せる台数が限られていますので、利用したい人は警察署に問い合わせください。

【問い合わせ】

▼ 佐沼警察署
☎ 0220(22)2121

▼ 登米警察署
☎ 0220(52)2121

相談

**専門家が答えします
くらしのなんでも相談会**

生活の悩みを解決するため、専門家によるワンストップ相談会を開催します。気軽に相談ください。

【**専門家**】税理士、行政書士、土地家屋調査士、建築士、解体工事業者、宅地建物取引士

【**日時**】11月26日(金)午前10時～午後4時

【**会場**】イオンモール石巻(1階緑の広場)

※相談は無料です

【**問い合わせ**】宮城県行政書士会
☎ 022(261)6768

11月の納税

固定資産税 **4期**
国民健康保険税 **6期**
介護保険料 **6期**
後期高齢者保険料 **5期**
 忘れずに納めましょう
 納税は便利な口座振替で
納期限/11月30日(火)

登米市の人口・世帯数

(令和3年9月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計(前月比)
		男	女		
迫	7,606	9,641	10,145	19,786	(▲3)
登米	1,758	2,206	2,364	4,570	(▲11)
東和	2,271	2,888	2,969	5,857	(▲18)
中田	5,267	7,549	7,834	15,383	(▲7)
豊里	2,131	3,120	3,190	6,310	(1)
米山	2,849	4,324	4,391	8,715	(▲6)
石越	1,542	2,275	2,275	4,550	(▲7)
南方	2,722	4,041	4,218	8,259	(▲1)
津山	1,126	1,459	1,590	3,049	(▲6)
合計	27,272	37,503	38,976	76,479	(▲58)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(令和3年9月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R3	R2	増減数
人身事故発生件数	64件	89件	▲25件
死者数	1人	3人	▲2人
負傷者数	68人	109人	▲41人
物損事故発生件数	994件	861件	133件

※R3年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)


警察署からのお知らせ

「ラ・ラ・ラ運動」で夕暮れ時の交通事故を防止。車は早めのライト点灯。歩行者・自転車は目立つ装備と服装でライトアップ。車から見て右側からの横断者に注意、ライトケアフル。

9月の災害件数

火災	救急	救助
2件	290件	4件
令和3年累計 (33件)	(2,477件)	(32件)
前年同月	3件	263件
	3件	

※これからの季節は暖房器具を使用する機会が増えます。使用する前には必ず清掃し、燃料は新しいものに交換しましょう。



ハローワークはさま発行求人情報
ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

空き家に関する悩みはありませんか

【日時・内容】10月27日(水)
■第1部 午後1時30分～2時30分
 実家を空き家にしたため、人の終活・家の終活セミナー「住教育で共に地域の未来を考える」講師 住教育インストラクター(桂田彰子)
■第2部 午後2時40分～3時40分
 「相続について」講師 税理士(風張ひろみ) ▼「お家の整理整頓片付け術」講師 インテリアコーディネーター(関口和美)
■相談 午後3時40分～4時
 「家のお悩み相談会」(要予約)

「事業承継」は国の機関に相談を

宮城県事業承継・引継ぎ支援センターは、国が設置する「事業承継」の支援機関です。地域の商工会がセンターと連携して相談に対応します。後継者が決まっている人も、ま

【場所】迫公民館
【入場料】無料
【申込方法】電話で事前に申し込みください
【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部観光シティプロモーション課(ふるさと定住係)
 ☎0220(23)7331

女性の人權ホットライン強化週間

仙台法務局と宮城県人権擁護委員連合会では、女性に対する暴力をなくす運動期間の

だ決まっていなくても、「事業承継」の悩みはぜひ相談ください。(秘密厳守・相談無料)
【問い合わせ】
 ▼登米中央商工会 ☎0220(22)3681
 ▼みやぎ北上商工会 ☎0220(34)3255
 ▼登米みなみ商工会 ☎0220(55)2331
 ▼宮城県事業承継・引継ぎ支援センター ☎022(722)3884

11月12日(金)から18日(木)まで、全国一斉「女性の人權ホットライン」強化週間と定め、時間を延長して相談電話を開設します。
 夫やパートナーからの暴力やストーカー行為、職場でのセクシャル・ハラスメント、家族間での問題など、さまざまな人權問題について人權擁護委員が電話相談に応じます。
【開設時間】平日 午前8時30分～午後7時 / 土日 午前10時～午後5時
 ※相談無料、予約不要。秘密は固く守ります
 ☎0570(070)810
【問い合わせ】仙台法務局人權擁護部 ☎022(225)5743

【おわびと訂正】

広報とめ10月号に誤りがありました。おわびして訂正いたします。▼3頁「県中総体結果」パドミントン女子ダブルス佐藤さんの名前 遥日さん

宮城県最低賃金の改正について

県内の事業場で働く全ての労働者(臨時、パート、アルバイトなどを含む)に適用される宮城県最低賃金は、下記のとおり改正されました。
【時間額】853円
【効力発生日】10月1日
【問い合わせ】宮城労働局賃金室 ☎022(299)8841

ときめき人

Tokimeki bito



頂点への挑戦 世界を見据える プロキックボクサー

米山町・森腰

阿部 マリアさん

あべ まりあ
2005年生まれ 血液型/A型

Profile

米山中在学時は柔道部に所属。目標は世界チャンピオンの田中藍選手。好きな時間は、自宅でリラックスしながら漫画を読んでいるとき。



プロデビュー戦に向け、練習に励む阿部さん

「高校生のうちに日本チャンピオンになることが今の目標。いずれは世界に挑戦していきたい」と力強く話すのは、11月14日、アズテックミュージアム(仙台市太白区)でのプロデビュー戦を控えるキックボクサーの阿部さん。

幼いころから、父・阿部義幸さんが代表を務めるキックボクシングジム「PCK大崎」で、大人たちがトレーニングに励む姿を目にしてきた。生活の中にキックボクシングがあることが当たり前だった環境の中で、自身も小学5年から本格的にトレーニングを始める。

全国屈指の実力者がそろうジムでの練習は厳しく、足の指を骨折することもあった。「大会直前の練習は特に厳しく、つらくて何度も泣いた」とこれ

までを振り返ったが、自ら「負けず嫌いな性格」と話す通り、壁に当たるたび、気持ちの強さで乗り越えてきた。

体の柔らかさを生かした顔面への前蹴りを得意技にして、中学1年のときにアマチュアで二階級を制覇。アマチュアでは通算40試合の実戦を積んだ。数々の実戦経験を経て、16歳を迎える今年、プロテストを受験。見事に合格し、プロへの道を歩みだした。

「デビュー戦は緊張するが、ただ勝つだけではなく、観客の印象に残るような魅せる試合をしたい」と、結果だけでなく内容にもこだわりを見せる。

登米の地から世界へ。真つすぐに見据えた頂点へ向かい、一気に階段を駆け上がる。

編集後記

▼サケのふ化・放流の取り組みを取材。採捕者たちは10センチもある網を巧みに操りサケを捕らえます。何匹も網に入ると重くて一人では引き上げられないため、お互いがあうんの呼吸で補助し合うそうです。広報とめめ、採捕者に負けないチームワークで作成していきたいと思えます。(佐々木)

▼5月から放送が開始されていたおかえりモネも最終盤に差し掛かりました。放送終了を寂しく感じながらも、10月までだった「モネ展」の開催期間が延長されました。放送は終わっても、ドラマをきっかけに登米市へ興味を持った人々とのつながりを大切にしていきたいと思えます。(三浦)

▼中総体新人戦を取材。制限の中、応援者がいる光景が久しぶりに見れた試合会場。大会まで選手の皆さんは真摯に練習し、関係者も同様、複雑な心境や環境で過ごした日々だったと思います。行動変容を経て、健康管理と運動の関係を学んだ発表の場でした。(高橋)



登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は市公式ホームページでお知らせしています。) <https://www.city.tomiyagi.jp/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。) <https://mail.cous.jp/tomecity/>

